

令和7年度 鹿児島県「体験の風をおこそう」運動推進事業

おおすみくん家 スポーツキャンプ～バレーボール・野球・バスケットボール～

- 1 趣 旨 青少年の体力・運動能力を踏まえ、競技種目ごとに専門的なトレーニング法による指導を受け、参加者のスポーツ技術やコミュニケーション能力の向上を図り、青少年の自立を支援する。
- 2 主 催 国立大隅青少年自然の家
- 3 企画運営 鹿児島県「体験の風をおこそう」運動推進実行委員会
- 4 後 援 国立大学法人 鹿屋体育大学
- 5 期 日 【バレーボール】令和7年6月7日（土）～8日（日）1泊2日
【野球】令和7年7月19日（土）～20日（日）1泊2日
【バスケットボール】令和7年7月26日（土）～27日（日）1泊2日
- 6 対 象 者 中学生部員、部活指導者
- 7 募集定員 各回90人程度
- 8 参 加 者 【バレーボール】16名 【野球】18名 【バスケットボール】32名
- 9 指 導 者 【バレーボール】鹿屋体育大学女子バレーボール部 監督、コーチ、部員
【野球】鹿屋体育大学野球部 監督、コーチ、部員
【バスケットボール】鹿屋体育大学男子・女子バスケットボール部 監督、コーチ、部員



10 日 程

【バレーボール】		【野球・バスケットボール】	
13:40	受付（鹿屋体育大学）	12:40	受付（鹿屋体育大学）
13:50	開講式	12:50	開講式
14:00	鹿屋体育大学による指導・練習	13:00	鹿屋体育大学による指導・練習
17:00	移動、入所オリエンテーション	17:00	移動、入所オリエンテーション
18:00	食事、入浴	18:15	食事、入浴
	学習、休憩		学習、休憩
21:30	就寝（自然の家）	21:30	就寝（自然の家）
6:00	起床、清掃	6:00	起床、清掃
7:00	朝のつどい、朝食	7:00	朝のつどい、朝食
8:30	移動	8:30	移動
9:00	鹿屋体育大学による指導・練習	9:00	鹿屋体育大学による指導・練習
12:00	昼食・休憩	12:00	閉講式、アンケート記入
13:00	鹿屋体育大学による指導・練習		
15:40	閉講式、アンケート記入		

11 事業運営上の配慮

- 指導者と打合せを行い、個別指導や体力の測定など参加者のニーズに応じて内容を調整した。

- 熱中症のリスクが高いため水分・塩分を多めに準備し、事業中は補給を声掛けした。

12 参加者の感想

【バレー】

- 大学生や先生のアドバイスがわかりやすかったし、いろいろな人から声を掛けてもらって自信がついた。
- お見合いをなくすために声を出し合うことが大切だと学んだ。レシーブがセッターにうまく繋げるようになった。

【野球】

- 走塁やバッティングのコツを教わった。競技に取り組む姿勢を学んで、野球がもっと好きになった。
- 大学生たちの親しみやすさと丁寧な指導のおかげで、生徒たちが笑顔で充実した時間を過ごせた。

【バスケットボール】

- これまで知らなかった技術を学べたので参加してよかったです。来年も参加したい。
- 短い間にも関わらず、ボール捌きが目に見えて向上した。チームの戦術についても学ぶことができ、指導者としても学びが多い事業だった。

13 成果と課題（●は課題）

- 各人の技術レベルに合わせた指導をいただき、中学生も引率の先生も満足度は高かった。
- 参加者にとって技術を習得することが自信を深めることに繋がったようで、後半の練習では、積極的な声出しなど良い意味での自己主張が見られるようになった。
- 大学生と一緒に活動することが、技術だけでなく競技に取り組む姿勢を学ぶことにも繋がった。2日目の練習では参加者の動きにメリハリがつき、お互いの声掛けも多く見られるようになった。
- 全競技で開催日が大会の直近だったため、参加できる学校が少なくなってしまった。

